様式第１２

|  |
| --- |
| 監理技術者兼務届年　　月　　日　岩倉市長　　 殿受注者住　所　　氏　名　　　　　　　　　　　(法人の場合は、所在地、名称及び代表者氏名)下記のとおり、監理技術者補佐を配置することにより監理技術者について兼務します。記 |
| 監理技術者の氏名 |  |
| 施工中の工事 | 発注機関名 |  |
| 工事名 |  |
| 路線等の名称 |  |
| 工事場所 |  |
| 契約金額 |  |
| 監理技術者補佐の氏名 |  |
| 工期 | 年　　月　　日から　　　年　　月　　日まで |
| 新たに契約した工事 | 発注機関名 |  |
| 工事名 |  |
| 路線等の名称 |  |
| 工事場所 |  |
| 契約金額 |  |
| 監理技術者補佐の氏名 |  |
| 工期 | 年　　月　　日から　　　年　　月　　日まで |
| （添付書類）　・各工事の施工場所を記入した地図（縮尺1/100,000 以上、工事現場間の距離を記したもの）・各工事のCORINSの写し等・監理技術者の職務を適正に遂行できることが確認できる書類・監理技術者補佐が担う業務等を記載した書類 |

備考

１　現場代理人等通知書に添付して提出する場合は、宛先、受注者名等は省略することができる。

２　現に施工中の工事について新たに監理技術者補佐を配置する場合は、当該監理技術者補佐の経歴書を添付すること。その場合の経歴書の取扱いについては、現場代理人等通知書備考１及び２の例による。

３　監理技術者の職務を適正に遂行できることが確認できる書類は、監理技術者の施工における主要な会議への参加、現場の巡回、主要な工程の立会い等及び監理技術者と監理技術者補佐との間の連絡体制について示したものであること。（様式は任意）